

令和9年度（令和8年度実施）

千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考 面接カード

①受験区分 [A-1・A-2 コード表]から転記する		②希望校種 中・高共通のみ		受験番号	※受験票を見て間違いないように記入すること				
受験区分名	A・B・C・D・F・G ・H・I・J・K・L	E・W・N・T	中のみ・①中②高・①高②中・ 高のみのいずれかを記入する。						
写真貼付欄 1 写真は受験票と同一のものを貼付すること 2 写真の裏に氏名を記入すること 3 出願前6か月以内に撮影したもの 4 上半身、脱帽、カラー、正面向き 5 縦4.5cm×横3.5cm	⑤ ふりがな 氏名		令和9年4月1日現在		④性別(任意)				
	⑥ 生年月日		昭・平	年	月	日生	() 歳		
	⑦ 現住所		都道 府県	〒 - (電話 - -) (携帯 - -)					
	⑦ 連絡先		都道 府県	〒 - (電話 - -)					
⑧学歴 高等学校から現在まで記入する。 国立、千葉県立、千葉市立、私立のように、設置者を記入する。 所在地の欄は学校所在地の都道府県を記入する。(外国の場合は国名)	学 校 名		所在地 都道府県等	在 学 期 間		卒業・修了 見 込 等			
	(高校等)	(全・定・通) (科)		昭和 平成 令和	年 月 ~ 年 月				
	立			()	年 月 ~ 年 月				
	(大学等)	(学部・学科等)		()	年 月 ~ 年 月				
立			()	年 月 ~ 年 月					
(大学院・専攻科等)	(研究科等)								
立									
(通信等)				()	年 月 ~ 年 月				
立									
⑨職歴 現 職 前 職 前歴を新しい順にできるだけ枠内に記入する(やむを得ぬ場合は、別紙に記入し、用紙の上段に直近がくるようにする)。 【在職年月数】は、1日でも勤務がある場合、その月を月数に加えてよい。	勤 務 先	在 職 期 間 例:R5/4 ~ R8/3	正 規 臨 採	職 名 等 職名・担当教科・課・職務内容・その他		在 職 年 月 数 例:4年3か月			
		~ 現在				R8.5.1現在			
		~							
		~							
		~							
⑩教育職員 免 許 状 臨時免許状を除き受験区分に関係する順に記入する。記入欄が不足する場合は別紙に記入する。 授与権者は、都道府県名を記入する。見込みの者は申請予定の都道府県名を記入する。 同一校種・教科の複数の免許状を有する場合は、上位免許状だけ記入する。	取得(見込)年月日	授与権者	種 類	教 科	⑪資格 「I資格等コード表」に該当する資格のみを記入する。特例選考・特別選考の要件となる資格は必ず記入する。				
	年 月 日				資格などの名称		取得年月		
	年 月 日						年 月		
	年 月 日						年 月		
	年 月 日						年 月		
	年 月 日				⑫千葉県受験回数 ※今回を含む。併願は含まない。				
	年 月 日				区分	小学校	中学校 高等学校	特別支援	養護教諭 栄養教諭
	年 月 日				回数	回	回	回	回
年 月 日									
⑬講師登録	千葉県・千葉市の公立小・中・高等学校及び特別支援学校での臨時的任用職員・任期付職員及び会計年度任用職員の登録のため、面接カードの内容を利用することに同意しますか。(あてはまるものを○で囲む)			同意する	同意しない	登録済み			

⑮ 「ちば！教職たまごプロジェクト」等の経験 ※ 令和6年度～令和8年度のみ記入可		有	⑩ 大学院又は幼稚園教諭特別選考による名簿登録猶予（延期）希望 修士等の学位、及び専修免許状の取得に1年間を要する者は「1年間」、2年間を要する者は「2年間」、小学校教諭普通免許状取得は「最大3年間」の欄の（ ）に○を記入する。	
令和（ ）年度	学校名（ ）		（ ）「1年間」令和9年4月1日～令和10年3月31日の名簿登録猶予を希望する	
令和（ ）年度	学校名（ ）		（ ）「2年間」令和9年4月1日～令和11年3月31日の名簿登録猶予を希望する	
令和（ ）年度	学校名（ ）		（ ）「最大3年間」令和9年4月1日～令和12年3月31日の名簿登録猶予を希望する	
⑲ 小学校・特別支援教育の併願について （志願区分以外の校種(小学校と特別支援教育)併願の有無) 志願区分以外の校種(小学校、特別支援教育)を併願する場合は、下欄『小併願』、『特支併願』の（ ）に○を記入する。(複数可) ※ 特別支援教育の併願には、下記の「ア～エ」のいずれかに該当する場合のみ希望することができる。該当するものの記号を○で囲むこと(複数可)。 「イ～エ」を満たして採用される場合は、特別支援学校の免許状を、採用後5年以内に取得すること。				
小併願 ()	※小学校の併願を希望する場合には、小学校教諭普通免許状又は中学校教諭普通免許状(数学・理科・保健体育)を取得しているか、令和9年3月31日までに取得見込みであること。		特支併願 ()	ア 特別支援学校教諭普通免許状を取得しているか、令和9年3月31日までに取得見込みである。 イ 特別支援学校で臨時的任用教諭等・任期付職員の経験がある。 ウ 特別支援学校で「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験がある。(大学卒業後1年間有効) エ 特別支援教育に強い関心がある。
⑳ 養護教諭志願者の併願について （併願する学校種及び教科に該当する普通免許状を取得しているか、取得見込みであること。）				
併願を希望する学校種、教科	学校種（小学校、中学校、高等学校、特別支援教育） 教科（ ）		併願を希望する学校種等を○で囲む。複数選択可。 複数記入可 教科は中学校及び高等学校を希望する者のみ記入	
㉑ ボランティア活動経験			㉒ 現在の健康状況	
			㉓ 研究事項・卒論等	
㉔ 参加した部活動・コンクール等の活動の記録				(大会への参加・発表・成績等)
校種	活動年数	部活動・同好会名	主な役職・ポジション等	
中学校	年			
高等学校	年			
大学	年			
	年			
㉕ 指導可能な部活動又は指導実績				
㉖ 自己アピール(教員として生かせること)				
㉗ 志願の理由（併願を希望する者は併願の理由も記載すること。）				

私は、選考実施要項に掲げられた出願資格をすべて満たしており、選考実施要項に記載されたすべての内容に同意します。
 また、本面接カードの記載事項に間違いはなく、志願時に提出している志願書の①から⑳の内容については、本カードと相違ありません。

令和8年 月 日 氏名

(自署)
